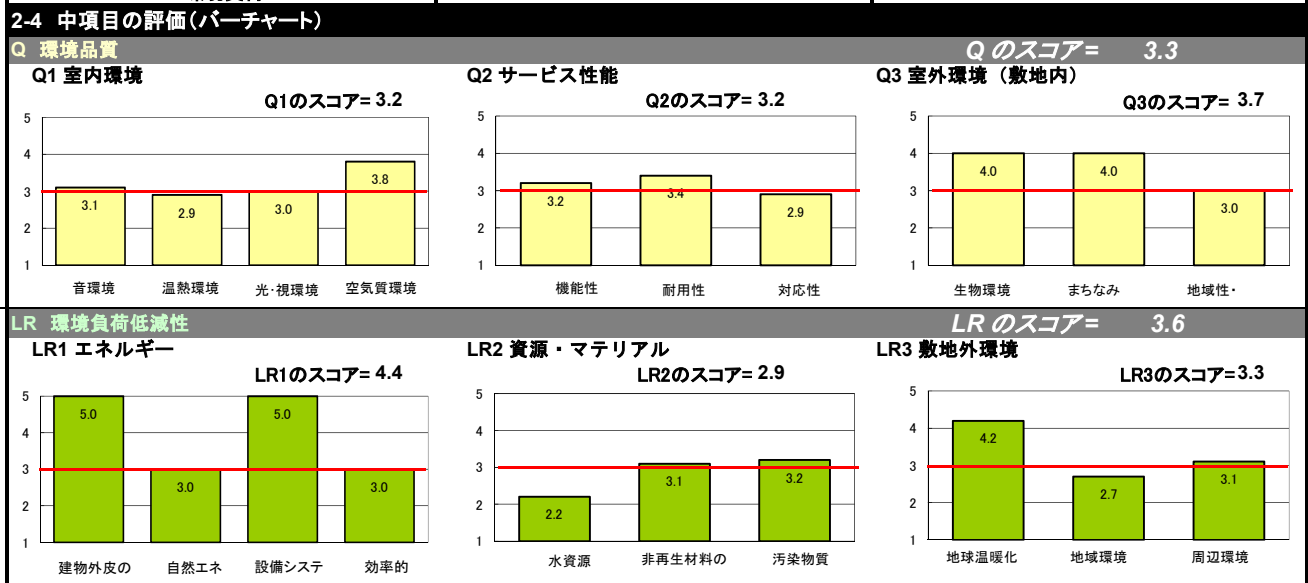
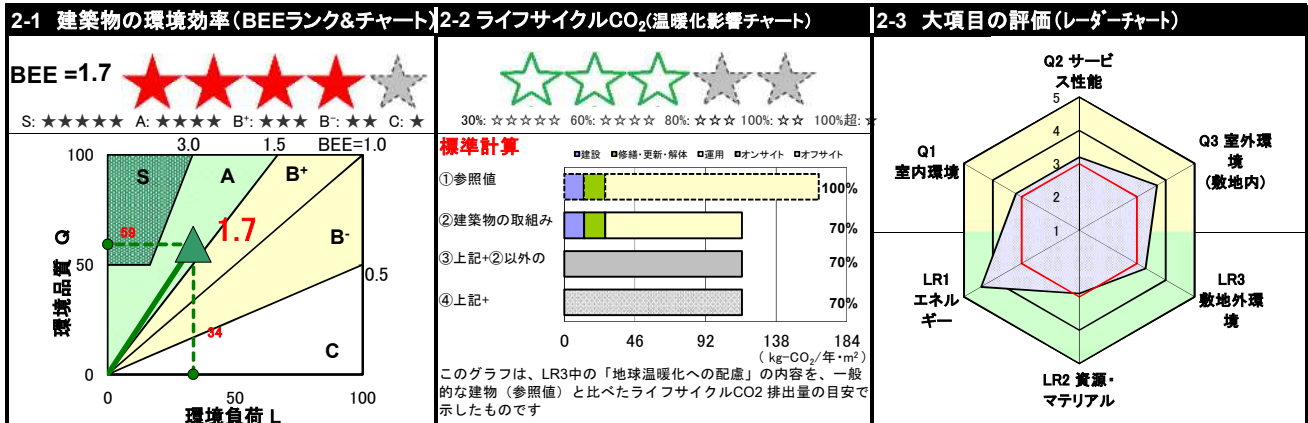


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)箱根プロジェクト A棟	階数	地上3F、地下1F
建設地	足柄下郡箱根町小涌谷字真作沢450番1他	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	60 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2024年5月31日
敷地面積	1,938 m ²	作成者	㈱竹中工務店東京一級建築士事務所
建築面積	682 m ²	確認日	2024年5月31日
延床面積	2,394 m ²	確認者	㈱竹中工務店東京一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合 足柄下郡箱根町の第1種住居地域に、単一用途のホテルをRC造、3F・B1Fにて計画をした。		その他 0
Q1 室内環境 ・遮音性能等級T-2を採用 ・建築材料は、告示対象外の建材及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い給排水配管を採用	Q3 室外環境 (敷地内) ・既存植物の保存や自生種の採用による生物環境の創出
LR1 エネルギー ・BPI _m =0.71、BEI _m =0.64	LR2 資源・マテリアル ・躯体と内装材は容易に分離可能	LR3 敷地外環境 ・広告物照明は、発光部分及び照射範囲を点減させない方式としている

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される